

都市・環境常任委員会

(平成25年4月12日)

諸岡 党委員長

ただ今より、都市・環境常任委員会を開催させていただきます。

議会報告会とシティ・ミーティングで出された意見のフィードバックをどのようにするかという点でございます。

皆様のお手元にある資料を見てください。ちょっと事務局のほうから説明をいただきます。お願いします。

濱瀬議会事務局主事

では、資料の説明をさせていただきます。

まず、別紙1は、3月28日に行われたシティ・ミーティングと議会報告会についての市民の方の意見をまとめさせていただきました。右側が議員さんの答弁の内容です。さらに、隅のほうになるんですか、番号が、1枚目は1だけ、3枚目に2、3とついているんですが、それに対して、回答を市民の方が求められているというところで、1と3については行政のほうで調べて回答しますというふうな形で、別紙2に1の回答、3の回答をつくらせていただきました。

2については、都市マスタープランについての都市・環境常任委員会と議会の考え方はどういうものですかというものですので、常任委員会としては2の回答のように作成させていただきまして、議会としてどうするかというところを、きょうの事項書にも書いてあるとおり、常任委員会で協議すべきか、議会として協議すべきかということで検討していただくということになっております。

諸岡 党委員長

簡単に説明しますと、このホッチキスでとめてあるやつが全部の意見です。1、2、3と横に振ってありますけれども、これ以外はもう当日決着がついているものということでよろしくをお願いします。

1、2、3が宿題で持ち帰ってきたものなんですけれども、1についてはこちらのとおり、担当部局のほうに話を通しまして、担当部局から連絡をしてもらおうということでします。3については、上下水道局に確認して、資料があったのでこれを提出すると。

2 なんですけれども、これが、マスタープランに対する考え方、議会としての考え方、そして、委員会としての考え方を教えてほしいという、そういう質問でございましたので、議会としての考え方については委員会でどうこう言うことではないので、これは全体会上げていくと。それで、議会運営委員会のほうで諮っていただくということでございます。委員会としての考え方ですけれども、これは、委員個人個人の意見はさまざまであろうかと思えますけれども、委員会としてはこのように、正副案でございますけれども、都市・環境常任委員会は、行政が都市マスタープランに沿って事業を速やかに実行していくことを常に監視し、また、状況に応じて指摘、修正をしていっておりますと、模範的な回答でしかないですけど、これで答えていこうと思っておりますが、ご意見があったらお願いいたします。よろしいでしょうか。

(なし)

諸岡 党委員長

なければこれで終わりますが、今期の都市・環境常任委員会、多分これが最後になるかと思えます。この場をおかりしまして、この1年間、私ども正副委員長、議事運営を務めさせていただきまして、本当に皆様方のおかげで、いろいろ途中で修正があったり、また、変わったことがあって、議会というか、委員会としては非常によい委員会運営ができたのではないのかなというふうに個人的には思っています。これもひとえに皆様方のご協力のおかげだったと、心から感謝を申し上げたいと思います。この1年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

副委員長からも一言。

加藤清助副委員長

ありがとうございました。

諸岡 党委員長

以上をもちまして、本日の委員会を終了いたします。

15 : 50 閉議